神奈川県支部便り　令和３年11月22日

秋も深まってまいりましたが、会員の皆様にはいかがお過ごしでしょうか。辟雍会本部発行の通信に加えての支部便りをお届けします。前号の支部便りにもお知らせしたように、神奈川県支部は2011年に発会式を行って本年10周年になりました。発会式に参加していただいた、当時の組織部長を努められていた筒石賢昭先生から祝辞を頂きました。

東門から附属中学の前までの銀杏もいい色に染まっていることと思います。この写真は萱野政徳会長撮影（横浜市内）

神奈川県辟雍会創立１０周年記念に寄せて

組織部長（音楽教育学）　筒石賢昭

東京学芸大学を定年退職してから、私は國學院大學（渋谷キャンパスと横浜たまプラーザキャンパス）に縁あって、平成26年４月から30年３月まで、人間開発学部子ども支援学科に勤務しました、学芸大学のある東京都武蔵小金井市から人間開発学部のある神奈川県横浜市に移った関係で神奈川県のメンバーになりました。横浜キャンパスでは私を含めて６名前後の同窓生の教員が務めており、暖かく迎えて下さいました。また地元の教育界でも卒業生も多く、神奈川県の総会がミューザ川崎に開かれた時は、会長の鷲山恭彦先生、馬淵貞利先生、大竹美登利先生と共に参加しました。夏休みに開かれた辟雍会の親睦会では卒業生でもある健康体育学科教授の原英喜先生のリーダーシップのもと主に教員をしている皆さんとたまプラーザキャンパスで開かれた焼き肉バーベキュー大会に楽しく参加しました。今後も、新たな辟雍会の発展をお祈りしています。

筒石賢昭　takeshik@u-gakugei.ac.jp

お詫びと訂正（前号支部便りで「第２回神奈川県支部総会は、学びの会として、揚石洋子さんを呼んで「グローバルな生き方とは」について語っていただきました。」という記事を掲載しましたが、第３回目（2013年）の誤りでした。右の支部総会報告（2012/11/23）が２回目でこれからの会のあり方について論じあいました。

立花徳子副会長は朗読や文学に親しんでいらっしゃるようです。４回シリーズの講座に出席されているとのことでした（左写真）。神奈川県ならではの企画ですね。

皆様からの様々な情報をお待ちしています。下記事務局へお知らせください。次回は１月に発行予定です。

辟雍会神奈川県支部のFACEBOOK（https://nl-nl.facebook.com/TGU.hekiyo.kanagawa/）のアクセス数が多くなって来ていました（10月12日）。閲覧されたら「いいね」と合わせてコメントもお願いします。

支部事務局　原英喜：oyo5.hhara@gmail.com